



2021年10月号

FUNs通信

就労移行支援事業所FUNs

第12号

〒252-0233 神奈川県相模原市中央区鹿沼台2-11-6 淵野辺サトウビル2階
Tel:042-813-0809 Fax:042-813-3231 Email: info@funs2020.co.jp

「仕事」とは

コロナウィルスがなかなか収束しない状況が続いておりますが、皆さま、体調はいかがでしょう？ 「自粛」「緊急事態宣言」という、ある種、聞きなれてしまった感のある言葉がまだ飛び交っていますが、ご自身の為、ご家族の為、大切な人のために、感染予防ガイドラインに沿った行動をもう少し続けましょう。

さて、私は就労移行支援事業所「FUNs」を立ち上げるまで、一般企業 → 一般企業 → 会計事務所を経験してきました。その中で、少なからず部下を教育する場面もありました。その時必ず「仕事」とは何か？を最初に教えます。

みなさんの思い浮かべる「仕事」とは、どんなイメージでしょうか？
私がいつも伝えるのは・・・

- ① 上司から言われたことをただこなすのは、「仕事」ではなく「業務」
- ② 1～5を教わって、6～10を自ら考えて行動するのが「仕事」

就職がゴールではなく、就職したあとに定着していくには、その企業で自分の存在意義を確立し、存在価値を高めなければなりません。そのためには日々少しずついいから成長することが必要です。

成長するには昨日と同じことをやっていると意味がありません。毎日新しいことにチャレンジしてこそ、そこに成長のチャンスがあります。成長に近道はありませんが、「自ら考え動くこと」は成長力を早めます！

トライアンドエラーでいいんです！苦手なことにもぜひ、挑戦してください！！（及川）

10月のスケジュール

10月 行事予定

13日 ものづくり体験会

（ご参加お待ちしております！詳細はお問い合わせください）

20日 FUNs FES

ゲートキーパー研修を受けて

皆さんは「ゲートキーパー」についてご存じですか？

私は恥ずかしながら、この研修を受講するまでその言葉を知りませんでした。

「ゲートキーパー」とは、心に不調を抱えた人や、死にたい気持ちに苦しむ方の心理状態を理解し、相手をありのまま受け入れようとしている人のことです。文章にすると、平坦な感じもしますが、これはかなり難しいと思います。

相手の話に耳と目を傾けること、相手の感情に寄り添うこと。そして小さな一歩を踏み出せること。この研修で学んだことを実践できないことが一番いいと思っていますが、でも私はこういう人材になっていきたいと強く思っています。

昨今はコロナ過のせいもあってか「ストレス」の多い社会となっています。

私たち支援者が常に意識している「気付き」や「話を聞く基本的な姿勢」が大切になってくると感じた今、仕事以外でもフッとそれに気づけるようアンテナを伸ばしたいと思います。（須永）

編集後記

FUNsにきんもくせいのがりがふんわりと舞い込めます。私が一番その恩恵を受けやすい場所にいるのですが、ご利用者様に教えてもらうまで気づきませんでした。今は満喫して仕事をしています（紙谷）

ものづくり作品レポート

この段ボールアートが一番の要は、型紙を切り取る作業。元となる型紙がゆがんでしまうと、段ボールを切る際に美しい曲線が描けません。

この作品、実は利用を考えている体験者の方からの寄付になります。こんな緻密な作品を大量に頂いたお陰で、FUNsの窓際はよりアートになりました。FUNsでも集中力・巧緻性を高める一環として「一緒」にもものづくりとしてやっていきたいと思えます。(井川)



スタッフリレーコラム (自己紹介)

9月よりスタッフとしてFUNsに入りました、田中いずみです。

就労移行支援で働くのは初めてです。今までは16年ほど身体の不自由な方や難病の方、高齢者の介護をしてきました。



福祉の仕事が大好きで、人の笑顔が大好きです。

皆さんの笑顔が一つでも増えるよう、私も明るく元気に笑顔で過ごしたいと思えます。見た目や性格、得意不得意、誰もが唯一無二の素晴らしい個性があります。私は一緒に活動しているとワクワクし、人間っていいなあ！と思うのです。ぜひ皆さんが素敵な個性を上手に活かせる様にちょっとだけ(自分では精一杯かもしれませんが)お手伝いさせて頂きたいと思えます。どうぞよろしくお願い致します。(田中いずみ)

初めまして。9月から入社いたしました山岸本気(やまぎしもとき)と申します。



相模原生まれ、相模原育ちのthe 地元民です。趣味は、おでかけ、お洋服、音楽、お絵かき、動画鑑賞、ゲーム などなどです。とりあえずやってみる精神で広く浅くいろんなことをかじってますので、「この趣味話せそう！」とか「こんなことやってるよ！」等々あれば気軽に話しかけてください！

私が大切にしていることは、話しやすさです。楽しくコミュニケーションをとりたいなあと思ってただけで、それぞれのペースと距離感で楽しくお話ができればいいなと思っています。

就労移行支援事業所に勤めるのは初めてで至らない点もあるかと思えますが、頑張っていきますので何卒よろしくお願い致します。(山岸元気)

Fuchinobe Unique Navigations Info

FUNsの雰囲気(笑)

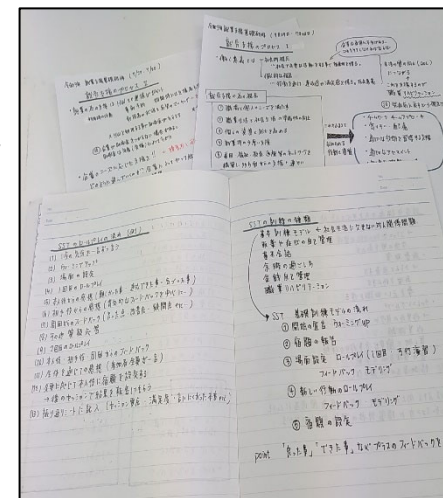
FUNsに来られた皆様から「楽しかったです！」という声を大変多くいただきます。経験豊富なスタッフからは「こんな事業所見たことない」という話を聞きました。私はFUNsしか知りませんが、それでもFUNsはユニークなのだろうと感じます。プログラム一つ取ってもFUNsらしさが散りばめられています。この唯一無二な雰囲気はどこから来るのだろう？と考えた時、個性豊かな職員たちの影響ではないかと気付きました。意外性のある紙谷さん、いつもニコニコ明るい金崎さん、天然キャラの井川さん、皆の頼れる兄貴的存在な須永さん。プログラム内容も職員の個性が光ります。爆笑が聞こえてくることも多いです(笑) 9月から新しいスタッフも加わり、ますます活気が出ること間違いナシです！(金原：天然お茶目なスタッフです)

ノートテイクのすすめ

昨月就労された方からホットなニュース。『「メモの用意はいいですか？」とメモ取りを促されずに、業務の説明が始まった』そうです。

昨今は、ペーパーレスやデータ化などが進み、メモを取ることが手間だと感じたり、時代遅れだと感じる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。写真で撮ったりボイスレコーダーを使ったりすればと考えている人もいます。が、今回の場合についてはそれすらできなかったようです。

メモを取るという行為をすることにより、脳により鮮明にインプットされたり内容理解や効率化に繋がる部分もあります。また、メモがあなただけのマニュアルになったり気付きや備忘録になったりするのです。就労にノートテイクは必要なスキルです！(金崎)



ロッカーが増えました

FUNsでは9人用ロッカーを使用しています。7月に2つ目を購入して、9月30日に3つ目が搬入されます。2次方程式のグラフのような御利用者様の伸び率。さらに気を引き締めていこうと思っています(紙谷)